

## テーマの決め方

### ○はじめに

卒業論文提出までおよそ半年となりました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、例年どおり準備ができず、教職員含め、手探りの状況が続いています。今後の予測が立ちにくい中で、学生の皆さんはなるべく早いうちに卒業論文を完成させておくと思えるかと思えます。

今回は卒業論文のテーマの決め方について説明させていただきます。すでに決めている方は聞き流していただいて結構です。

### ①キーワードを探す

現時点で3年間学んできたことの中から、自分自身の関心のある**キーワード**をピックアップしていきます。2、3ほどあるといいと思います。

→真宗学概論や基礎演習などの**レジュメ**を見直してみる

→授業のレジュメの**参考文献**や**註**からキーワードを探す

キーワードの一例として・・・

教義学：「教行信証」「二種回向」「他力」「神祇観」「行信論」

教理史：「七高僧」「阿弥陀経」「往生論註」「往生拾因」

教学史：「蓮如」「六要鈔」「大谷探検隊」「三業惑乱」

伝道学：「ビハール」「仏教カウンセリング」「スピリチュアルケア」

### ②選んだキーワードの中から、一つに決める

卒業論文のテーマとして、書きやすいものとそうでないものがあります。2万字という文字数が決まっているので、**極端に資料が少ないもの**や、逆に**範囲が膨大であるもの**は、卒業論文として苦勞が多いとおもいます。学生ひとりではどのキーワードを扱うか判断が難しいと思います。そのために以下の方法を紹介します。

#### 1、ゼミの先生に見ていただく

卒業論文ほど丁寧に指導していただける機会は今後一生ないかもしれません。たくさん質問して助言を頂き、卒業論文に活かしましょう。先生方は多くの卒業生の論文を指導してきているので、卒業論文として成り立たせることが難しそうなキーワードも一目で見抜くことができます。**必ず事前に連絡**をとり、訪ねるようにしてください。

## 2、真宗学の合同研究室に質問にくる

真宗学の合同研究室が西この三階（302号室）にあります。また、実践真宗学研究室もあります。ほぼ毎日、大学院生が待機しているので、先生方よりも気軽に質問することができます。ぜひ、対面授業などで大宮学舎を訪れる際には、合同研究室を活用してください。資料もたくさんあるので、学習しやすい環境が整っています。

### ③テーマ最終決定の前に

10月に卒論の題目を提出しなくてはなりません。ここでテーマを正式に決定することとなります。これ以降変更は不可能となります。その後を見越した題目の決定が求められます。

この時点で卒業論文をおおむね完成させていることが理想ではありますが、そうでない場合、研究が立ち行かず予定どおりに執筆が進まない可能性もあります。一つ、作戦として少し意味を広くとれるような題目を設定しておくともよいかもしれません。

### まとめ

卒業論文は大学生活の集大成となります。もしかすると、これほど正式で長い文章を書く機会は、人生において卒業論文が最初で最後となるかもしれません。自分の興味に従って、楽しんで取り組んでみてください。きっといい思い出になると思います。